

令和4年度 平戸地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

新型コロナウイルスの影響もありながら、連合町内会をはじめ地域の様々な活動が感染予防に努めながら再始動しています。

しかし、一度停滞した活動において構成する人員が減少したり、活動への参加を控える方々もいます。ケアプラザでは今後、住民のみなさまが取り組まれている活動がコロナ状況下以前の活発な活動に戻ることができるように支援しつつ、新たな活動の仕方もみなさまと模索し提案していきます。

また、コロナ状況下での子育てや一人暮らし高齢者、障がい児・者、8050問題の課題を整理しながら、その課題解決に努めて参ります。

とつかハートプランでは、住民のみなさまと区役所、区社協とのつなぎ役を意識しながら、「誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現」の基本理念に向けて支援していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザに来館した方々が、必要な情報を受け取れるよう、配架している資料やチラシを整理し、掲示方法を工夫します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	高齢者だけでなく様々な世代の方々に体を動かす機会をつくることを目的とした自主事業を実施します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コロナの状況下で外に出る機会が減ってしまった方々に気軽に参加してもらえるような自主事業を実施します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	平戸エリア内で暮らす障がいを抱えた方々、ひきこもる方々の困りごとなどを把握します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域内の趣味活動だけでなく、地域の中で担える役割活動について情報収集します。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

昨年度はコロナ禍の影響で中止していた企画も含めて、多世代交流や子ども家庭支援など地域交流を目的とした15事業を今年度は実施し、多くの住民のみなさまにご参加いただきました。企画した事業のなかには今年度単発のものもあり、ケアプラザに初めて来館された方もいました。また、今年度はICTを活用したオンライン事業を行いました。事業実施の結果、様々な課題がありましたが、参加の形態を選択できる方法として次年度以降も継続する予定です。平戸のエリア内で暮らす障がいを抱えた方々、ひきこもる方々の困りごとなどの把握は、ケアプラザ単館で行うには不十分でしたが、周辺地域の専門機関や事業所との交流から状況を把握することもできました。引き続き、困っている方々に何ができるのかを考え、地域一体で取り組む環境づくりに努めます。

区からのコメント

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止に留意しながら、各地域で様々な活動が少しずつ再開していく年となりました。世代や分野を問わず、様々な相談を受け止めることで地域の困りごとや住民のニーズを把握し、各職種の専門性を生かしながら取組を進めてくださっています。

また、子育て世代に焦点を当てた事業の中でも父親をターゲットにした取組は子育て支援のみならず、地域ケアプラザの認知度の向上につながるきっかけになっていると感じています。

地域包括支援センター運営事業においては、身近な福祉・保健の拠点として、保健師等、社会福祉士等及び主任介護支援専門員等のチームアプローチで介護予防支援や包括的支援を行っていただきました。

次年度も地域ケアプラザの強みを生かし、専門的な支援と地域住民による支援の両輪で進めていただきたいと考えております。戸塚区民の安全・安心のために、地域ケアプラザと区役所で力を合わせて取り組んでいきましょう。

令和4年度 平戸地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>■介護保険サービス等の事業所選択は、ホームページや各事業所パンフレット等を用いて行います。特に包括Cで多いケアマネジャーへ引き継ぐ相談事案については、引き継いだ事業所実績はデータで残していきます。</p> <p>■ケアプラザ利用者へのアンケートを実施し、貸室等についてご意見をいただいた場合に、その対応を行います。</p>	<p>■事故の発生を未然に防ぐため、ヒヤリハット報告書の作成を継続して行い、予防策を職員間で共有します。</p> <p>■例年通り、個人情報保護研修を実施し、職員の保護意識を高めます。特に前年度にあった事故事例から、個人情報に関する書類や保険証の預かり方法や手順を職員に徹底します。</p>
実績	<p>■介護保険サービスについての相談事案ではホームページによる事業所リストを相談者や対象者に確認してもらい、事業所を選べるよう情報提供と説明を行いました。ケアマネジャーへ引き継ぐ相談事案については、都度どこにつないだかを可視化し、特定事業所に偏ることのないように配慮しました。</p> <p>■貸室を利用するにあたっての手続き(予約等)についてのアンケートでは「ややわかりにくい」との回答も散見されたため、手続き方法の周知について、改めてケアプラザ広報紙やホームページへの掲載を実施しました。</p>	<p>■個人情報保護や事故防止等、テーマごとに書面研修を開催し、全職員に自分事として考えてもらえるようレポート作成を求め、提出してもらいました。</p> <p>■事故防止委員会を開催し、事故やヒヤリハットの検証を行いました。</p>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチするケアマネジメントを行います。	法令に則り質の高いケアマネジメントのもと、区役所、地域包括支援センター、民生委員、他の指定居宅介護支援事業者、介護保険事業者、医療機関等と連携を図りながら、サービス担当者会議の運営、地域ケア会議等に参加し、総合的なサービスの提供に努めていきます。
利用料金・実費負担	実費負担はなし	実費負担はなし
職員体制	保健師1名 社会福祉士2名 主任ケアマネジャー1名 介護支援専門員(兼務)1名	専任3名、兼任1名 主任介護支援専門員2名 介護支援専門員2名
契約者数	294名	102名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	安定したサービスの提供に努めます。医療的ケアの方や利用者の要望にも柔軟に対応し、積極的に受け入れていきます。		
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9時30分から16時40分 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	法令に定められた介護給付費 (1割から3割) 食費 750円 ※おやつ代含む		
職員体制	管理者1名 相談員3名 看護師3名 介護員18名 機能訓練指導員3名		
契約者数等	【延べ利用者数】 6,666名 【契約者数】 76名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「平戸地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	12,231,702	271,130	12,502,832	12,502,832	0	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	5,000	0	5,000	6,420	△ 1,420	
印刷代	5,000		5,000	6,420	△ 1,420	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	4,400,169		4,400,169	4,400,169	0	
収入合計	16,636,871	271,130	16,908,001	16,909,421	△ 1,420	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,275,732	0	11,275,732	11,377,611	△ 101,879	
本俸	7,477,704		7,477,704	7,992,271	△ 514,567	
社会保険料	1,002,350		1,002,350	950,562	51,788	
手当計	2,262,486		2,262,486	1,906,280	356,206	
健康診断費	10,000		10,000	9,857	143	
勤労者福祉共済掛金	40,500		40,500	32,256	8,244	
退職給付引当金繰入額	183,562		183,562	300,162	△ 116,600	
その他	299,130		299,130	186,223	112,907	
事務費	587,000	0	587,000	1,101,523	△ 514,523	
旅費	20,000		20,000	8,200	11,800	交通費
消耗品費	50,000		50,000	173,358	△ 123,358	事務消耗品/保健衛生品
会議賄い費	4,000		4,000		4,000	会議用茶葉代
印刷製本費	60,000		60,000	62,368	△ 2,368	コピーチャージ使用料
通信費	240,000		240,000	207,665	32,335	郵便料金/電話代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	80,000		80,000	11,455	68,545	しせつの損害補償
職員等研修費			0	5,532	△ 5,532	職員の研修参加/資料代
振込手数料			0		0	
リース料	133,000		133,000	203,322	△ 70,322	PC/コピー機など
手数料			0	9,504	△ 9,504	Office365利用料
地域協力費			0		0	
その他			0	420,119	△ 420,119	
事業費	159,000	0	159,000	120,805	38,195	
運営協議会経費	42,000		42,000	42,000	0	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	75,000		75,000	78,805	△ 3,805	
その他	42,000		42,000		42,000	
管理費	5,664,000	0	5,664,000	9,276,120	△ 3,612,120	
光熱水費	3,500,000		3,500,000	7,154,657	△ 3,654,657	
清掃費	2,021,000		2,021,000	1,152,562	868,438	
機械警備費			0	222,882	△ 222,882	
設備保全費	143,000	0	143,000	746,019	△ 603,019	
空調衛生設備保守			0	253,054	△ 253,054	
消防設備保守			0	43,311	△ 43,311	
電気設備保守			0	215,577	△ 215,577	
害虫駆除清掃保守			0	47,692	△ 47,692	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	143,000		143,000	186,385	△ 43,385	
共益費			0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000	143,994	330,006	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,159,732	0	18,159,732	22,020,053	△ 3,860,321	
差引	△ 1,522,861	271,130	△ 1,251,731	△ 5,110,632	3,858,901	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	75,000	0	75,000	78,805	△ 3,805	
自主事業 収支	△ 75,000	0	△ 75,000	△ 78,805	3,805	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「平戸地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,108,000	534,535	29,642,535	29,642,535	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000	3,000	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,789,000	△ 54,000	5,735,000	5,735,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	35,048,000	483,535	35,531,535	35,531,535	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,318,645	0	33,318,645	28,918,145	4,400,500	
本俸	18,618,372		18,618,372	17,041,810	1,576,562	
社会保険料	4,474,688		4,474,688	3,617,680	857,008	
手当計	8,185,679		8,185,679	6,902,060	1,283,619	
健康診断費	55,000		55,000	31,164	23,836	
勤労者福祉共済掛金	43,500		43,500	32,764	10,736	
退職給付引当金繰入額	985,541		985,541	1,047,816	△ 62,275	
その他	955,865		955,865	244,851	711,014	
事務費	1,347,000	0	1,347,000	2,095,042	△ 748,042	
旅費	30,000		30,000	37,820	△ 7,820	駐車場代/ICチャージ等
消耗品費	60,000		60,000	176,420	△ 116,420	事務消耗品/保健衛生品
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	75,000		75,000	77,960	△ 2,960	資料作成
通信費	395,000		395,000	377,791	17,209	郵便代/電話代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	73,000		73,000	16,775	56,225	しせつの損害賠償
職員等研修費	20,000		20,000	8,814	11,186	職員の研修参加/資料代
振込手数料			0	704	△ 704	銀行等振込代
リース料	605,000		605,000	634,080	△ 29,080	PC/コピー機/カーリース
手数料			0	19,008	△ 19,008	Office365利用料
地域協力費	4,000		4,000		4,000	
その他	85,000		85,000	745,670	△ 660,670	
事業費	832,400	0	832,400	769,409	62,991	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	30,000		30,000	84,002	△ 54,002	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	152,400		152,400	154,000	△ 1,600	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	20,000		20,000	27,407	△ 7,407	
その他			0		0	
管理費	2,355,000	0	2,355,000	2,465,790	△ 110,790	
光熱水費	1,440,000		1,440,000	1,901,870	△ 461,870	
清掃費	740,000		740,000	306,373	433,627	
機械警備費			0	59,246	△ 59,246	
設備保全費	175,000	0	175,000	198,301	△ 23,301	
空調衛生設備保守			0	67,266	△ 67,266	
消防設備保守			0	11,513	△ 11,513	
電気設備保守			0	57,303	△ 57,303	
害虫駆除清掃保守			0	12,676	△ 12,676	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	175,000		175,000	49,543	125,457	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000	38,276	87,724	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	37,979,045	0	37,979,045	34,286,662	3,692,383	
差引	△ 2,931,045	483,535	△ 2,447,510	1,244,873	△ 3,692,383	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	202,400	0	202,400	265,409	△ 63,009	
自主事業 収支	△ 202,400	0	△ 202,400	△ 265,409	63,009	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 平戸地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:平戸地域ケアプラザ

2022年4月1日~2023年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	2,040	1,854		2,010	1,901	109	26,186	22,998	3,188	71,903	70,867	1,036	1,950	1,677	273
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,873	6,356	517	0	0	0
事業・負担金収入			0			0			0		4,960	-4,960			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0	6,873	1,396	5,477			0
収入合計(A)	2,040	1,854	186	2,010	1,901	109	26,186	22,998	3,188	78,776	77,223	1,553	1,950	1,677	273
支出															
人件費	1,040		1,040	1,310	68	1,242	20,892	16,673	4,219	47,481	50,049	-2,568	450		450
事務費			0		0	0	1,551	1,526	25	18,835	19,416	-581			0
事業費			0		0	0	564	742	-178	12,460	11,638	822			0
管理費			0			0			0			0			0
その他	1,000		1,000	700	1,833	-1,133	3,179	2,000	1,179	0	0	0	1,500	0	1,500
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
拠点区分間繰入	1,000		1,000	500	686	-186	2,000	2,000	0			0	1,500		1,500
サービス区分間繰入			0	200	1,147	-947	1,179		1,179			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	2,040	0	2,040	2,010	1,901	109	26,186	20,941	5,245	78,776	81,103	-2,327	1,950	0	1,950
収支 (A)-(B)	0	1,854	-1,854	0	0	0	0	2,057	-2,057	0	-3,880	3,880	0	1,677	-1,677

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	権利擁護普及啓発講座「学べる平戸」	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	意思決定に支障のある高齢者の権利や財産を守る。	1:高齢者	2 5	高齢者の権利を守ることを目的とした講座の開催。例:エンディングノート普及啓発、高齢者の消費者被害防止。 ・会場 未定 ・回数 2回/年	1	17
2	介護者のつどい	平成14年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者の家族介護による精神的疲労を軽減し、バーンアウト防止する。	5:地域	1	介護している方向士の懇談会の開催。介護・保健・福祉に関する情報提供。 ・会場 平戸地域ケアプラザ等 ・回数 6回/年。偶数月第4火曜日13時半～15時半※12月は第3火曜日	6	42
3	認知症普及啓発事業「たんぽぽ」	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の人がその意思を尊重され、できる限り住み慣れたよい環境の中で暮らし続ける。	5:地域	1 4 6 7	認知症に関する基本的な知識、かかわり方・接し方等の講座開催。 ・会場 未定 ・回数 1回/年。	1	9
4	ひだまりの会	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護予防に資する地域活動の担い手、社会資源を増やす。	1:高齢者	5	令和元年度介護予防講座の卒業生による介護予防に資するグループの後方支援。 ・会場 平戸町公民館 ・開催日は第2・4金曜日	2	10
5	(仮)ヨガ教室	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護予防講座の対象年齢より若い世代(40代～60代前半)を集客することで、若いうちから介護予防の重要性を知っていただく。新しい地域の担い手を発掘する。	5:地域	1	運動講師を呼び、地域住民向けに連続講座を開催する。 場所:平戸地域ケアプラザ	0	0
6	ケアマネサロン	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーが、高齢者の生活全体を丸ごと(包括的)、どのような状態になっても切れ目なく(継続的)支えることができるケアマネジメントを実践する。	6:事業者	5	事例検討会、精神疾患に関する講演3回等 ・場所 ケアプラザ等 ・回数 5～6回/年	4	44
7	在宅医療・介護連携推進事業	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅医療機関と介護事業所等(個人、組織及び団体)が、必要な情報や各々が抱える問題・課題等を、互いに円滑に共有し、住民に対して一体的な支援・サービスを行う。	1:高齢者	5 6	今年度は住民向けに医療と介護の連携に関する講演会を実施。 ・場所 未定 ・回数 2回/年	2	48
8	ボランティア情報交換会	平成16年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域に必要となる社会資源が創出され、継続・発展する。	5:地域		地域で活動する複数のボランティアグループ(個人)が参加し、年間の振り返りと活動内容等の共有を行う。その時間からボランティア活動において必要な知識・知見を増やしてもらう時間。 ・会場 平戸地域ケアプラザ ・年1回	1	8
9	気軽なサロン	平成14年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者の外出機会の一つとなり、参加者同士が交流できる場となる。	1:高齢者	5	参加者が交流を深めるサロンの開催。 ・会場 平戸地域ケアプラザ ・年6回。毎月第3土曜日13時半～15時半	6	75
10	第20回平戸地域ケアサポート祭	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	連合町内会・地区社協を中心に子育て支援団体、障がい団体など様々な活動団体と地域住民の交流機会を提供。障がい、地域、子ども等の対象や世代を超えての相互理解提供。	5:地域		乳幼児から高齢者、障がい者まで、様々な方を対象にした地域の祭。福祉活動団体の出店、ケアプラザ協力医・福祉保健センターの保健師による健康チェックコーナーや、ハートプランのブースの開設。	0	0
11	影絵鑑賞会	平成26年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	世代を超えての住民同士の交流機会の提供。	5:地域		ボランティアの協力にて影絵の鑑賞会を実施。 ・会場 平戸地域ケアプラザ ・年1回	1	12
12	かんたん！タオル体操	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	コロナ禍による外出機会減の予防。運動機会の提供。	5:地域	1	身近にあるタオルを使ってタオル体操 ・会場 平戸地域ケアプラザ 不定期	1	9

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	平戸っこ	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域での子育て支援。	3:養育者及び乳幼児	5	ボランティア、ケアプラザ職員が同じ年代のお子さんを持つ親子のふれあい広場としてサロンを開催。ケアプラザのおもちゃで遊ぶ、絵本・紙芝居の読み聞かせ等。 会場:平戸地域ケアプラザ 年24回 毎月第2・4木曜日10時15分～11時30分	24	167
14	親子の遊び場「かたつむり」	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域での子育て支援。	3:養育者及び乳幼児	5	ケアプラザまで来訪が困難な方を対象にした出張型の子育て支援。地域に根ざした子育てサロン。絵本の読み聞かせ、手遊び、公園遊び等。 ・会場 電電団地自治会館、平戸第二公園 ・年12回。毎月第3金曜日10～11時30分 ・平戸地区保健活動推進委員会との共催	10	171
15	秋のおはなし会	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	コロナ禍において「おうち時間」が増えている中で、絵本の読み聞かせ方やわらべうたを知る機会を持つことで、親子のコミュニケーションを図る。	3:養育者及び乳幼児	5	絵本を通して親子の親睦を深める。 ・会場 平戸地域ケアプラザ 年1回	1	8
16	ベビーマッサージ	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	親子のスキンシップ。	3:養育者及び乳幼児	5	マッサージオイルを使って、パパとママの手で全身マッサージを行う。 ・会場 平戸地域ケアプラザ 年3回	3	18
17	あったまり場	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	精神障害者の居場所づくり。	2:障害児・者	5	こころの病を抱えた方の居場所づくりとしてフリースペースを提供。当事者やボランティア等の交流。 ・会場 平戸地域ケアプラザ ・年12回。毎月第3金曜日15時～17時	12	13
18	東俣野特別支援学校交流会	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	重度の障害のある子どもたちと交流し、理解を深める。	2:障害児・者	4 5	重度の障害のある子どもたちと地域の子どもとの交流会。 年1回	0	0
19	障がい普及啓発	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がいについて知っていただき理解を深める。	2:障害児・者	5	地域住民を対象に精神障害理解のための講座を開催 事業名:「精神障害の理解のために」 ・2月26日(日)10時～11時30分	1	6
20	こどもボランティア	平成24年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	小・中学生を対象にしたボランティア育成事業。	4:子ども・青少年	5	小学3年生から高校3年生を対象とした聴覚障害の理解と手話体験 ・2月26日(日)13時30分～15時 ・会場 平戸地域ケアプラザ	1	8
21	福祉教育	平成21年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者、障がい者の理解を深める。ケアプラザの周知・広報。	4:子ども・青少年	5	近隣小学校等へ訪問、ケアプラザの来館受け入れを通じた、高齢者について理解を深められる講座の開催。高齢者疑似体験、車椅子体験、デイサービス見学・交流・発表等	3	204
22	夏休み工作教室	平成26年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	工作を通して多世代間の交流	4:子ども・青少年	5 7	工作教室 ・会場 平戸地域ケアプラザ 年1回	1	4
23	バレンタインお菓子教室	平成27年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	お菓子作り指導・子ども同士の交流支援	4:子ども・青少年	5	お菓子作り、子ども同士の交流 ・会場 平戸地域ケアプラザ 年1回	1	12
24	終活講座	令和3年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	将来のため、自分のため、ライフプランの講座	5:地域		エンディングノートの書き方、相続の準備、相続税対策	4	52
25	パパの会	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	パパ同士の交流を通して育児を学ぶ	3:養育者及び乳幼児	5	パパと子どもで遊ぶ場をつくる	4	25
26	お世話体験	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	赤ちゃんを迎える方々がどのようにお世話をするのか、どのような知識が必要なのかを知ることで安心して子育てができる。	3:養育者及び乳幼児	5	はじめての赤ちゃんを迎える方のためのお世話体験と勉強会。	1	19
27	紙皿と毛糸で作るクリスマス教室	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	外出機会の提供と工作を通して多世代間の交流。	5:地域	1	クリスマスリースを作る。	1	8